

1997/1998秋冬カタログ、 BENETTON PLAYS AT HOME

ベネトンの97/秋冬カタログは、オリビエーロ・トスカーニのレンズを通して、ダイナミック、魅惑的で、皮肉を込めた、ベネトン・グループの社員をヘルザポピン・スタイルのゲームのように描きだします。ガザキャンプの人々、コルレオーネの若者に続き、今回の新しいコレクションはベネトンでのデザイン、研究、生産、管理、広報、コーディネート、経営が日々の仕事である人々によって紹介されることとなりました。

UNITED COLORS
OF BENETTON.

新しいカタログでのベネトンスタッフの起用は、特別な皮肉を含み、ベネトンが如何に一般的な会社のステレオタイプと異なるかを示しています。常務と財務部長が、ヴィラ・ミネリの芝をスウェットシャツとパジャマを着てスキップし、ベン・エアーのパイロットとクルーは、飛行機を異様に離陸させ、ベネトン家の兄弟達は、彼らの役割についてジョークを飛ばし合う。製作スタッフは、純白のウールをバックにポーズを。広報のスペシャリストは、MTVのカメラやマイクによってあたかも人質にとられたようです。ベストとボクサー・パンツを着た本部長は、波打つ胴体を露にし、Undercolors のデザイナーは、隠れた才能を示し、ファブリカの生徒は才能を見せつけ、キッチンスタッフは鍋やフライパンを軽やかに宙に舞わせます。

日々の現実が、皮肉によって調理されると、コミュニケーションに変わります。ベネトンのダイナミックでクリエイティブな哲学は、笑顔や、世界へ向けた顔のパレード、態度や「カラー」に表現され、秋冬コレクションの服は既に日常の一部になっています。ベネトン、生活のための服。

高解像度の画像は下記まで:

[Image Gallery - Benetton Institutional Campaign - Welcome in Benetton](#)